

## 地域母子保健サービス推進における保健所の 役割

石山 明<sup>1)</sup>，竹内 淑<sup>1)</sup>，大塚 恵子<sup>1)</sup>  
藤田 弥世<sup>1)</sup>，吉尾由喜子<sup>1)</sup>

要約：秋田県大曲保健所では、昭和61年度に母子保健相談システムの案を作成し、地域の母子保健の充実・改善を図ってきた。

またこれまでに、モデル町（神岡町）の母子保健相談システムのなかで保健所が果たしている役割について検討をしてきた。

今回は、モデル町における母子保健計画策定作業の過程で保健所が果たしている役割について考察を加えてみた。

見出し語：母子保健計画、愛育会、地域母子保健特別モデル事業

### 研究方法

モデル町において行われている母子保健計画策定作業の経過と、地域の母子保健活動における保健所の役割を考えた。

#### 1) モデル町における母子保健計画策定作業の経過

平成3年5月健康づくり推進協議会が開催され、この場で、母子保健計画策定の承認を得た。つづいて、健康づくり推進協議会母子保健部会のなかで、各施設の代表から、母子保健の現状と課題が提起された。

これをうけて平成3年7月より、母子保健計画策定の作業を開始した。幅広い捉え方が出来るように保健所からは、成人保健、精神保健、母子保健の3担当が参画し、それぞれの分野における情報を提供している。

#### 2) 地域における母子保健活動

モデル町における母子保健活動は、愛育会組織とともに住民と一体となすすめられている。愛育班員一人ひとりが住民へ「愛の声かけ訪問」をし、地域の意見や要望を行政に反映させている。

1)秋田県大曲保健所 (Omagari Public Health Center, Akita Pref.)

今年度からは、地域母子保健特別モデル町として厚生省の指定を受け、情報の一環管理、母子保健チームの設置、母子保健計画策定等を推進している。母子保健は、なお一層、充実・強化されると考えられる。

保健所は愛育会組織の班長会議、分班長会議に参加し、管内の情報の提供と、住民が日常生活の場で直面する様々な健康問題について、アドバイスを行っているモデル町の組織活動を支援しながら、活動の評価を行い、管内の母子保健を充実・強化していくための組織育成の役割も担っている。

#### 考察

保健計画は、住民のニーズに応じるものでなければならぬことから、モデル町では策定班のなかに、住民の代表である愛育会を加え作業をすすめてきた。保健計画の作業過程に住民の参加を求めることは、住民の生の声を聴くこと

により住民のニーズを的確に捉え、問題を共有することが出来る。また、住民の自主性と健康に対する意識の高揚を図る意味でも重要である。

保健所は、情報の一元化を図るため、健康診査集計表を管内統一し、管内の状況を提供してきた。そのなかで、モデル町における母子保健上の問題点を明らかにし、今後の母子保健活動の方向性を見いだすための役割を果たしていかなければならないと考える。また、保健所は二次的保健サービスの機能を担い“母子クリニック”“こども養育相談”事業を実施している。これらの二次的保健サービスを活用しながら、適切な事後管理が行えるよう関係機関（児童相談所、福祉事務所、医療機関等）と連携を強化していかなければならない。総合的な母子保健サービスを推進する大きな役割を保健所は担っている。今後、管内全市町村へ総合的な母子保健サービスのシステム化を図っていきたいと考えている。



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



要約:秋田県大曲保健所では、昭和 61 年度に母子保健相談システムの案を作成し、地域の母子保健の充実・改善を図ってきた。

またこれまでに、モデル町(神岡町)の母子保健相談システムのなかで保健所が果たしている役割について検討をしてきた。

今回は、モデル町における母子保健計画策定作業の過程で保健所が果たしている役割について考察を加えてみた。